

土浦駅ビル全館リニューアルに伴う「WING(ウイング)」営業終了について

JR東日本グループの水戸ステーション開発株式会社(本社:茨城県水戸市/社長:高橋信一、以下「水戸SK」)が運営する土浦駅ビル「WING(ウイング)」は、2008年7月13日を以って営業を終了し、水戸SKは土浦駅ビルの運営を終了することとなりましたので、お知らせいたします。

1983(昭和58)年の現在の駅ビル「WING(ウイング)」開業以来、これまでの多くのお客さまのご愛顧に対しまして、深く感謝申し上げます。

水戸SKとしての土浦駅ビルの営業終了後は、JR東日本として駅ビルの全館リニューアル工事を行う予定です。

JR東日本では、土浦駅ビルのリニューアル計画の推進にあたり、新たな駅ビルが土浦駅をご利用になるお客さまや周辺にお住まいの皆さまに一層の利便性と快適性を提供しながら駅周辺市街地の活性化にも資するよう、イオン株式会社との包括的業務提携の一環としてイオンモール株式会社へコンサルティング業務を委託し、今後具体的なリニューアル計画の詳細を検討して参る所存です。

なお、リニューアルオープンの時期などの詳細につきましては、決まり次第、改めてお知らせいたします。

新生駅ビルにつきましても更なるご愛顧をいただきますよう、何卒お願い申し上げます。

【土浦駅ビル「ウイング」概要】

所在地	茨城県土浦市有明町1-30
建物規模	地下1階、地上6階建て(6階はウイング事務所)
延床面積	16,800㎡(5,090坪)
店舗面積	6,100㎡(1,848坪)
年間売上高	40億円(2006年度実績)
沿革	1983(昭和58)年4月 開業 1990(平成2)年3月 全館改装 1997(平成9)年2月 地階改装 2004(平成16)年11月 地階~2階改装

【水戸ステーション開発株式会社概要】

所在地	茨城県水戸市宮町1-1-1
設立	1983(昭和58)年4月8日
代表者	代表取締役社長 高橋信一
資本金	5億円 [出資]:JR東日本 96.6%、水戸市 1.7%、水戸商工会議所 1.7%
運営店舗	水戸駅ビル「EXCEL(エクセル)」、土浦駅ビル「WING(ウイング)」
沿革	1983(昭和58)年4月 会社設立 2003(平成15)年4月 土浦ステーション開発(株)と合併